

一西だより



豊川市立一宮西部小学校通信
令和 8年 6月 23日 第8号
発行 校長 村上謙一

【主体性を大切にすること】

「一西小は主体性を大切にしているから、指導をしてはいけない」主体性を育む指導をこのようにとらえることがあるようです。

2項対立の思考をグラデーションに

我々は物事を「今まではこうした」でも「○○だからできない」という2項対立で考えてしまいがちです。2項対立からグラデーションをつける思考(中教審で示された捉え方)にバージョンアップです。「指導」か「任せる」かではなく、関わり方に変わりや濃淡があると考えます。自分ができる支援をする。できなかったところは他の人がする。複数の支援の重なりで、その子への適切な支援が整う。多様性の時代、支援はみんなの力で行います。

伴走型の支援とは

子どもの考えをそのまま実行させる支援は「並走」であって「伴走」ではありません。「並走」は走者と一緒に走ります。「伴走」は一緒に走りつつ、コースをそれないように適切な支援を行います。上り坂に備えてペースを落とすアドバイスをする場合もあるでしょう。

指示を問いかけに

「～しなさい」を「何に困ってる?」「あなたは どうしたい?」の問いかけに代えて自己決定をうながす。子どもの主体性が自己中心的な行動になってあらわれたり、未熟であった時、問いかけでそれに気づかせていく。もちろん教える場面もあるでしょう。見守るだけ(並走)では学びのチャンスが生まれません。

正解はない

正解はないので、対話を通してよりよい支援を考えます。正解のない問いを考え続けることは、キャリア学習にもつながる大切な態度や姿勢です。

【2年 まち探検】

6/10(水)、2年生が学校を出て、町のひみつを見つける学びに取り組みました。教室をとおびだす学びには、ワクワク感があります。



【ダンスプロジェクト】

6/10(水)、ダンス発表会を体育館で行いました。ダンスを発表する人も、見る人もみんなで盛り上がる素敵な時間になりました。



発表した人からは「チャレンジする力が伸ばせた」というコメントを聞くことができました。やりとげた感動を味わえた人がたくさん生まれました。

【水泳がはじまりました】

プールの老朽化のため、7年度よりコパン様をお借りしています。今年は6月15日(月)から4回8時間の水泳指導を行います。トレーナーのご助力もいただき、少数指導ができています。泳ぐ力は命を守る力。児童の皆さん、泳ぐ力をしっかり身につけて、自分の命は自分で守れるようにしておきましょう。



【環境学習】

6/16(火)アイシンシロキ様、アスクネット様のご協力をいただき、4年生が環境学習に取り組みました。前号では加山興業様のご協力をお伝えしました。地域の教育資源を活用した学びをすすめています。これは一西小の特色ある取組のひとつです。

【第2回 PTA 役員常任委員会】

6/16(火)14:00 図書室で開催しました。今回は資源回収、通学路安全点検、夏休み巡回指導、学校保健委員会、来年度の1年生通学班編成等について協議しました。